

在沖海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書・決議

- 国道58号線にて米軍公用車と軽トラックが衝突し、軽トラックを運転していた那覇市の会社員が死亡する事故が発生した。米軍公用車を運転していた海兵隊員は飲酒運転であった。米軍人・軍属による事件事故の再発防止の徹底を申し入れるとともに、今回の事故に嚴重に抗議する。
1. 被害者遺族への謝罪及び完全な補償を速やかに行うこと。
 2. 在沖米海兵隊の早期の国外、県外への移転を行うこと。
 3. 在沖米軍人・軍属による凶悪犯罪等に対し、司令官及び上司の更迭を図ること。
 4. 沖縄県・日本政府・米国防府の三者による特別対策協議会を設置して、事件・事故の再発防止を図ること。
 5. 日米地位協定を抜本的に見直すこと。

提出者 宮城寛諱
あて先 内閣総理大臣 他



海兵隊所属CH53E大型輸送ヘリコプターからの部品落下に対する意見書・決議

- 普天間基地所属のヘリコプターから窓が、普天間第二小学校のグラウンドに落下し、児童1人がけがをするという事故が発生した。本町議会はこの事故に対し嚴重に抗議するとともに、左記事項が速やかに実現されるよう強く抗議する。
1. 被害を受けた児童や保護者、学校関係者に謝罪をすること。
 2. 事故原因を徹底究明し、速やかに公表するとともに、公表されるまでの間の飛行を停止すること。
 3. 実効性のある再発防止策を講じ、実施状況を明らかにすること。
 4. 普天間基地の1日も早い閉鎖返還と5年以内の運用停止を実現すること。
 5. 日米地位協定を抜本的に改定すること。

提出者 大城毅
あて先 内閣総理大臣 他

介護の現場と県民の生活を守るために介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善をすすめ国の責任で介護報酬など財源の確保を求める意見書

1. 生活援助をはじめ、介護サービスの削減や利用者負担の引き上げを実施しないこと。
2. 新総合事業（市町村事業）の予算上限を撤廃し、介護の質を守り、必要な介護をどの市町村でも提供できるように制度を見直すこと。
3. 介護従事者の処遇を改善し、事業所の経営収支の悪化を食い止めること。
4. 以上を実現するために政府の責任で、介護報酬などで必要な財源を確保すること。

提出者 赤嶺奈津江
あて先 内閣総理大臣 他